

ペットの同行避難について（避難ガイド）

1. 災害への備え

- 避難所の場所や避難ルートを確認しておきましょう。
- 親戚・知人宅やホテルなど、他の避難方法も検討しておきましょう。
(ペットのストレスも考慮し、できるだけ負担にならないような避難を考えましょう。)
- 普段からキャリーバッグやケージに慣らしておきましょう。
- 基本的なしつけ（吠え、噛みつき、排せつ等）をしておきましょう。
- 感染症予防のため必要なワクチン接種をしておきましょう。
- ノミ・ダニの駆除やブラッシングなど、ペットの健康・衛生管理をしておきましょう。
- ペットの避難用具を準備しておきましょう。
(エサ、水、食器、ケージ、リード・首輪、トイレ用品、薬、ペットの写真等)
- 望まない繁殖を防ぐため、ペットに避妊・去勢手術を受けさせましょう。

2. 避難時の心得

- 避難所で受入可能な動物は、犬・猫・小鳥等の小動物です。
(大型動物や危険動物、特別な管理が必要な動物は受入できません。)
- 事故やトラブルを防止するため、避難所では必ずケージ等に入れてください。
- ケージ等は名札を付け、指定されたペット専用スペースに設置してください。
- 避難所では管理者の指示に従ってください。
- ペットの管理は飼い主が責任をもって行ってください。
- ペットの管理に必要な資材は飼い主が準備してください。
(避難所にペット用の資材は備蓄していません。)
- 他の避難者の迷惑にならないよう十分に配慮してください。
(避難所にはアレルギーをお持ちの方や動物が苦手な方もいらっしゃいます。においや鳴き声、抜け毛など、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。)

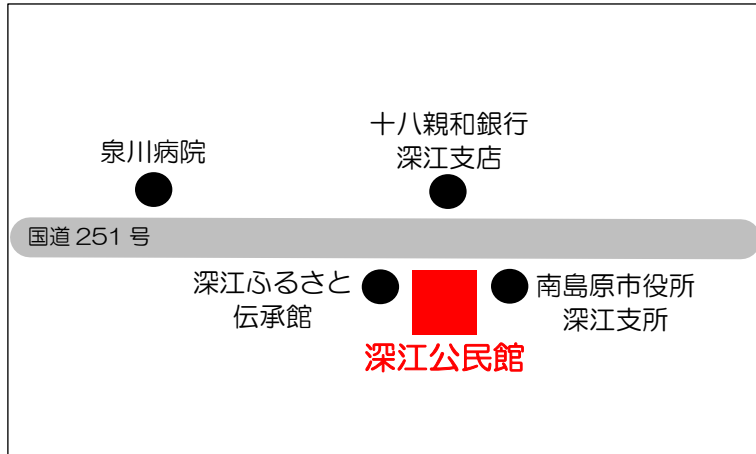
3. その他留意事項

- 飼い犬は鑑札・注射済票の装着が義務づけられています。
(狂犬病予防注射を接種していない場合、避難所への受入ができません。)
- 避難所でのペットの世話は、他の飼い主と協力して行うことをお勧めします。

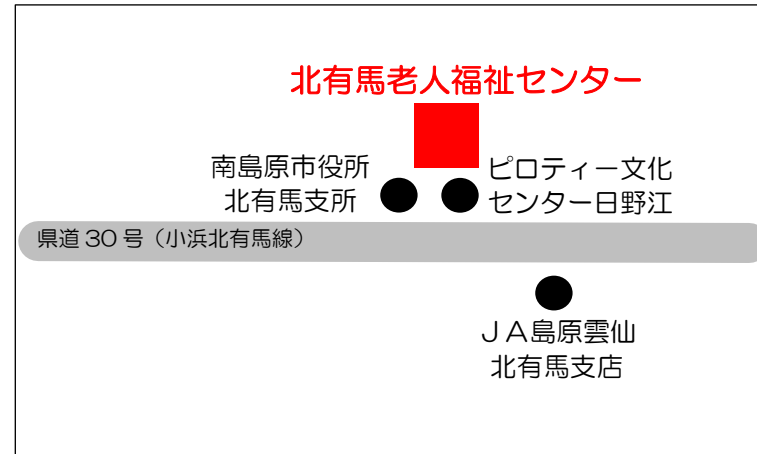


4. 同行避難ができる避難所

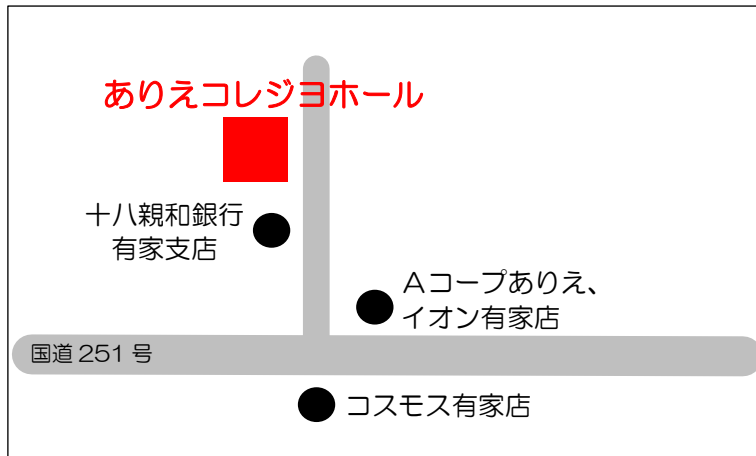
深江公民館（深江町丁2177番地）



北有馬老人福祉センター（北有馬町戊2748番地1）



ありえコレジヨホール（有家町山川131番地1）



口之津公民館（口之津町丙2093番地1）

